

CASBEE® 新築[簡易版]

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-新築(簡易版) 2010年 大阪府版 使用評価ソフト: CASBEE-NCb_2010oskv1.4

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)山本団地北2号棟マンション	階数	地上10F
建設地	大阪府八尾市山本町南3丁目23-3	構造	RC造
用途地域	第二種住居地域、第一種中高層住	平均居住人員	196 人
気候区分	地域区分IV	年間使用時間	8,760 時間/年
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2015年9月 予定	評価の実施日	2014年6月17日
敷地面積	2,226 m ²	作成者	長谷工コーポレーション 平位
建築面積	747 m ²	確認日	2014年7月10日
延床面積	4,711 m ²	確認者	長谷工コーポレーション 平位

外観パース等
図を貼り付けるときは
シートの保護を解除してください

2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.3

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算
①参照値 100%
②建築物の取組み 93%
③上記+②以外の 93%
④上記+ 93%

(kg-CO₂/年・m²)

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 3.3

Q1 室内環境

Q1のスコア = 4.0

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 2.9

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.7

LR のスコア = 3.2

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.7

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.8

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 2.8

3 設計上の配慮事項		
総合 注) 設計における総合的なコンセプトを簡潔に記載してください。 敷地内緑化率を20%以上確保し潜熱回収型高効率給湯器を設置する事で環境面に配慮した計画とした。 また住戸内の内装二重壁や共用部の床仕上げ等、維持管理及び更新性に配慮を行った。		その他 注) 上記の6つのカテゴリー以外に、建設工事における廃棄物削減・リサイクル、歴史的建造物の保存など、建物自体の環境性能としてCASBEEで評価し難い環境配慮の取組みがあれば、ここに記載してください。
Q1 室内環境 注) 「Q1 室内環境」に対する配慮事項を簡潔に記載してください。 南側にバルコニーを設けバルコニーに面してリビングを設置し明るく開放性のある空間とした。	Q2 サービス性能 注) 「Q2 サービス性能」に対する配慮事項を簡潔に記載してください。 維持管理の行い易い様に共用部の床はタイル及び長尺シートとしました、河川の水を濾過して飲料水にする防災	Q3 室外環境(敷地内) 注) 「Q3 室外環境(敷地内)」に対する配慮事項を簡潔に記載してください。 敷地内緑化率を20%確保
LR1 エネルギー 注) 「LR1 エネルギー」に対する配慮事項を簡潔に記載してください。 潜熱回収型高効率給湯器を採用	LR2 資源・マテリアル 注) 「LR2 資源・マテリアル」に対する配慮事項を簡潔に記載してください。 住戸内装は木軸二重壁とし躯体と分けた内装としている	LR3 敷地外環境 注) 「LR3 敷地外環境」に対する配慮事項を簡潔に記載してください。 駐輪施設を200%及び南側に車寄せを設け荷崩きとしても利用可

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)
 ■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修・解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される
 ■ LCCO₂の算定条件等については、「LCCO₂算定条件シート」を参照された

大阪府建築物環境配慮評価システム

大阪府の重点評価(結果)

Osakafu-新築・既存2010V1.03

【建物概要】	建物名称	(仮称)山本団地北2号棟マンション建替計画 新築工事		
	建設地	大阪府八尾市山本町南3丁目23-3, 23-5		
	用途/区分	集合住宅		
【評価結果】	CASBEE 総合評価			B+
	CO2削減			3
	省エネ対策			3
	みどり・ヒート アイランド対策			2
	エネルギー消費量の報告			対象外

【評価項目】				
省エネルギー対策		① CO2削減		
		② 省エネ対策		
項目		評価内容	スコア	評価
① CO2削減		CASBEE「LR3-1」のスコアによる評価	3.2	3
② 省 エ ネ 対 策	外皮性能	CASBEE「Q1-2. 1. 3」のスコアによる評価	建物全体 住戸・宿泊 3.0	3
	建物の熱負荷抑制	CASBEE「LR1-1」のスコアによる評価	3.0	
	自然エネルギーの利用	CASBEE「LR1-2」のスコアによる評価	3.0	
	設備システムの高効率化	CASBEE「LR1-3」のスコアによる評価	4.9	
	効率的運用	CASBEE「LR1-4」のスコアによる評価	—	
	水資源保護	CASBEE「LR2-1」のスコアによる評価	3.0	
	エネルギー消費の実態把握に努める	エネルギー消費量の実績を3年間報告する。	報告する 報告しない	
みどり ヒートアイランド対策		③ みどり・ヒートアイランド対策		
項目		評価内容	スコア	評価
生物環境の保全と創出		CASBEE「Q3-1」のスコアによる評価	2.0	2
敷地内温熱環境の向上		CASBEE「Q3-3. 2」のスコアによる評価	3.0	
温熱環境悪化の改善		CASBEE「LR3-2. 2」のスコアによる評価	2.0	
その他				
先進的技術の導入	技術の名称		考慮事項	
特に配慮した事項				